

わくわくとしょかん

第138号(2016年秋号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551



としょかんからのお知らせ

●どようびのおはなしかい●

まいしゅう どようび
1かい じどうしつ
ごご2じから
4さいしょうかくせい~小学生

●おひざにだっこのおはなしかい●

まいつき だい3 もくようび
1かい じどうしつ
ごぜん10じ30ぷんから
3さいまでのおこさんとほごしゃ保護者

●ファミリー映画会●

まいつき だい2 にちようび
3かい かいぎしつ
ごご2じから



10月

としょかんカレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

□…ふくしましりつとしょかん福島市立図書館のお休みです。

○…こどもライブラリー子どもライブラリーのお休みです。

がくしゅう学習センターとしょしつ図書室については、かくとしょしつ各図書室とあにお問い合わせください。





あたらしいほん



E (えほん)

『みんなともだち』(E カイヤ)
二宮 由紀子/さく 海谷 泰水/え 教育画劇



せんたくされたうわぎがロープにほされていると、うなぎとうさぎがやってきました。なまえがにている3人はすぐともだちに。ところがつぎのひ、うなぎとうさぎに「あたらしいともだちだよ」とさなぎをしょうかいされて、うわぎはおもしろくありません。

『ネコヅメのよる』(E マチダ)
町田 尚子/作 WAVE出版



「おや？」いっぴきのネコが、なにかに気がつきました。その夜、家をぬけだして野原にあつまった、たくさんのネコ、ネコ、ネコ！そして、ネコたちの前にあらわれたのは…？ ネコだけがしっている、ひみつのよるのおはなし。

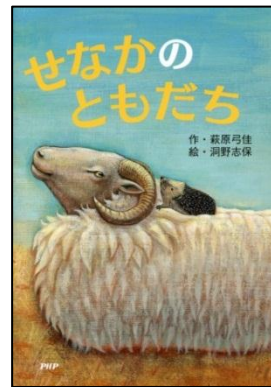
『おじいちゃん、おぼえてる？』(E スワン)
フィル・カミングス/文 オーウェン・スワン/絵
福本 友美子/訳 光村教育図書



ジョージはおとうさんといっしょに、おじいちゃんにあいにいきます。むかしのことはおぼえていても、ジョージのことはすっかりわすれているおじいちゃん。ジョージとおじいちゃんの、やさしくせつないおはなしです。

Y (よみもの)

『せなかのともだち』(Y913 ハギワ)
萩原 弓佳/作 洞野 志保/絵 PHP研究所



フンズワ森にはいじのわるいヒツジと、おこりんぼうのハリネズミがすんでいました。ある日ハリネズミがヒツジのせなかの上におちて、くっついてとれなくなってしまいます。こまった2ひきはほかの動物たちにたすけをもとめ、森をさまよいます。

『さっ太の黒い子馬』(Y913 オマタ)
小俣 麦穂/著 ささめや ゆき/絵 講談社



むかしむかし信濃の水笠の里では、馬の世話ができる年ごろになると、里長さまから子馬を一頭もらえる「駒王祭」というお祭りがありました。お祭りを楽しみにしていたさっ太は、ある日とてもきれいな黒い子馬と出会います。

『フォックスクラフト 1
—アイラと憑かれし者たち』(Y93 イセレ)
インバリ・イセレス/著 金原 瑞人・井上 里/訳
静山社



子ギツネのアイラは両親・祖母・兄と幸せに暮らしていたが、巣穴が謎のキツネ集団に襲われて家族とはぐれてしまう。家族を探すアイラが出会ったのは、シフリンと名乗るキツネ。シフリンは「ある使命のためにアイラの兄を迎えに来た」と言うのだが…。

B (そのた)

『どうなっているの？ だんめん図鑑』(B50 ダンメ)
断面マン/製作・監修 小学館



みんなが知っている、見たことがある、いろいろなもの。もしも、はんぶんに切ったら、なかはどうなっているのでしょうか？ たたんだページをひらいてみると、びっくり！ いろんなひみつや、なぞ、もののしくみがよくわかります。

『むしこぶ みつけた』(B48 シンカ)
新開 孝/写真・文 ポプラ社



きのえだになっていた、ふしぎな丸いもの。もしかしたら、それはむしこぶかもしれない。むしこぶのなかには、いったい何がいっているんだろう？ むしこぶのふしぎなせかいをのぞいてみよう。

『これから戦場に向かいます』(B31 ヤマモ)
山本 美香/写真と文 ポプラ社



2012年にシリアで銃撃されて亡くなったジャーナリスト・山本美香さん。危険な戦場を自ら取材することで、彼女は何を伝えようとしたのでしょうか？ 美香さんが最後に残した写真とメッセージが、平和への思いを訴えかけます。

よる せかい
のぞいてごらん 夜の世界

『じつはよるのほんだなは』 (E サワノ)



澤野 秋文／作 講談社

よるのほんだなのひみつ、していますか？ じつは、よるになると
ほん だ おお
本からどうぶつやとうじょうじんぶつがとび出して大さわぎ！ ところが、
み いぬ こ いぬ にん
見はりをしている犬はり子(子犬のかたちをした人ぎょう)のこたろうが
いねむりをしてしまったからさあ大へん。じぶんの本にもどらないさしえ
がいて…。おはなしといっしょにさがしえもたのしめます。



『ぼくはモンスターのとこやさん』 (E マケリ)

マシュー・マケリゴット／作・絵 野口 絵美／訳 徳間書店

まんげつ
月のまよなか、ぼくはとうさんがひるまやっているとこやさんにいく
んだ。げろげろシャンプーやでろでろトニックを出して、おきやくさんを
むかえるじゅんぴはオーケー。やってきたのは、ひとめおおおとこ
ンシュタイン！ モンスターがせいぞろいのゆかいなえほんです。



『よるになると』 (E マツオ)

松岡 達英／さく 福音館書店



いきものには、ひるまはうごいてよるはやす
まは休むものもいれば、ひる
まは休んでよるになるとうごくものもいます。こうえん、くさ かわ
かわら、いけ、はやし もり
林、森…。いろいろなばしよのいきものたちのよる
のくらしをしょうかいします。



『ふしぎなよるのおんがくかい』 (Y913 カキウ)

垣内 磯子／作 小林 ゆき子／絵 小峰書店

しきしゃのリードさんは、むし
虫のオーケストラのしきをたのまれました。はじめ
てのことにとまどいながらも、えんそうはだい
がっしょうだんがしきのおねがいにやってきました。あきのよるのふしぎなお
んがくかいのおはなし。

